

学年通信

No. 1 2021. 4. 8 (木) 発行

岡山県立玉島商業高等学校 3年団

原点回帰 ～謙虚に、ひたむきに～

【令和3年度3学年目標】

原点回帰 ～謙虚に、ひたむきに～



- ◎ 玉商生としての誇りを持つ
- ◎ 最後まであきらめない（やりきる）
- ◎ 周りの意見を聞き、考える
- ◎ 今を大切にし、将来へつなげる
- ◎ 目先のことにとらわれない

原点回帰の意味・・・物事始めたときに帰る、初めて経験したときの気持ちを思い出す。

今年度の学年目標は、玉商の今年のスローガンです。玉商を受験しようと考えたときの気持ちを思い出してください。みんなは、高い倍率を勝ち抜いて玉商へ入学しました。玉商生としての自信と誇りを持ってください。

3年生は、進路が目の前です。進学、就職で進路の決まる時期が違いますが、進路は、団体戦です。3年生全員の進路が決まるまで全員で取り組むことはもちろん、最後（卒業）まで玉商生として学校生活で気を抜くことなく、しっかりとやりきってください。進路については保護者としっかりと話をし、早めの準備をする。自分の夢を追うことは大切なことですが、周りの人（親や先生）の話をよく聞き、考える。目の前のことをしっかりとやる。そして、自分の将来のことを真剣に考える。

玉商の最高学年としての自覚と自分の行動に責任をもち、1・2年生（後輩）を引っ張っていくこと。

【学年団 クラス正・副担任】

学年主任 山磨（商業） 副主任 片山（商業／教務）

クラス	3A	3B	3C	3D
担任	道満 (英語／総情)	西 (数学／進路)	赤木 (家庭／教務)	高槻 (国語／生徒)
副担任	山田E (地歴／進路)	大嶋I (国語／総情)	片山 (商業／教務)	石井 (保体／生徒)

学年団付 廣澤（商業／進路課長） 行成（商業／総務情報課長）

【NEWS】

水泳の池江璃花子選手が、4日に行われた日本選手権兼五輪代表選考会の100mバタフライで優勝し東京五輪パラリンピック出場を内定させた。レース後には「苦しくてもしんどくても努力は報われるんだなと思いました」と語った。しかし、この言葉は賛否両論だ。「勝者＝報われるという考え方だと大半の人が努力が報われていないことになる。正しい努力とはいったい何なのか。」という意見がある。それに対して、池江選手は、「五輪に行きたいという気持ちがあって、それを達成できたからこそその言葉なのかもしれません。」と自身の努力の過程を冷静に分析。その上で「どんな人も努力してと思います。ただその努力という定義も難しいな、と思います。本気で目指してきたことをたとえ達成できなかったとしても、その努力は必ず誰かが見て、誰かが勇気をもらえるのではないのでしょうか。」とつぶづっている。

～東スポWebより～

これを読んで、みんなはどう思っただろうか。私は、池江選手がつづっているように、目標へ向けて努力することが大事だと思う。その姿は、必ず誰かが見ていてくれて、窮地に立たされた時に手を差し伸べてくれる人かいるのではないだろうか。

【4月行事予定】

- 8日（木）始業式・服装頭髪指導
- 9日（金）入学式（2・3年家庭学習日）
- 12日（月）基礎力診断テスト（1～3限）
実力養成テスト（SP1）4限
- 13日（火）授業開始
- 14日（水）転退任式
- 13日（火）～16日（木）教育相談週間（5分短）
- 19日（月）各種委員会①
- 20日（火）各種委員会②
- 23日（金）1日旅行
(四国水族館・金刀比羅宮)
- 26日（月）一斉部会（文化部）
- 27日（火）一斉部会（運動部）

